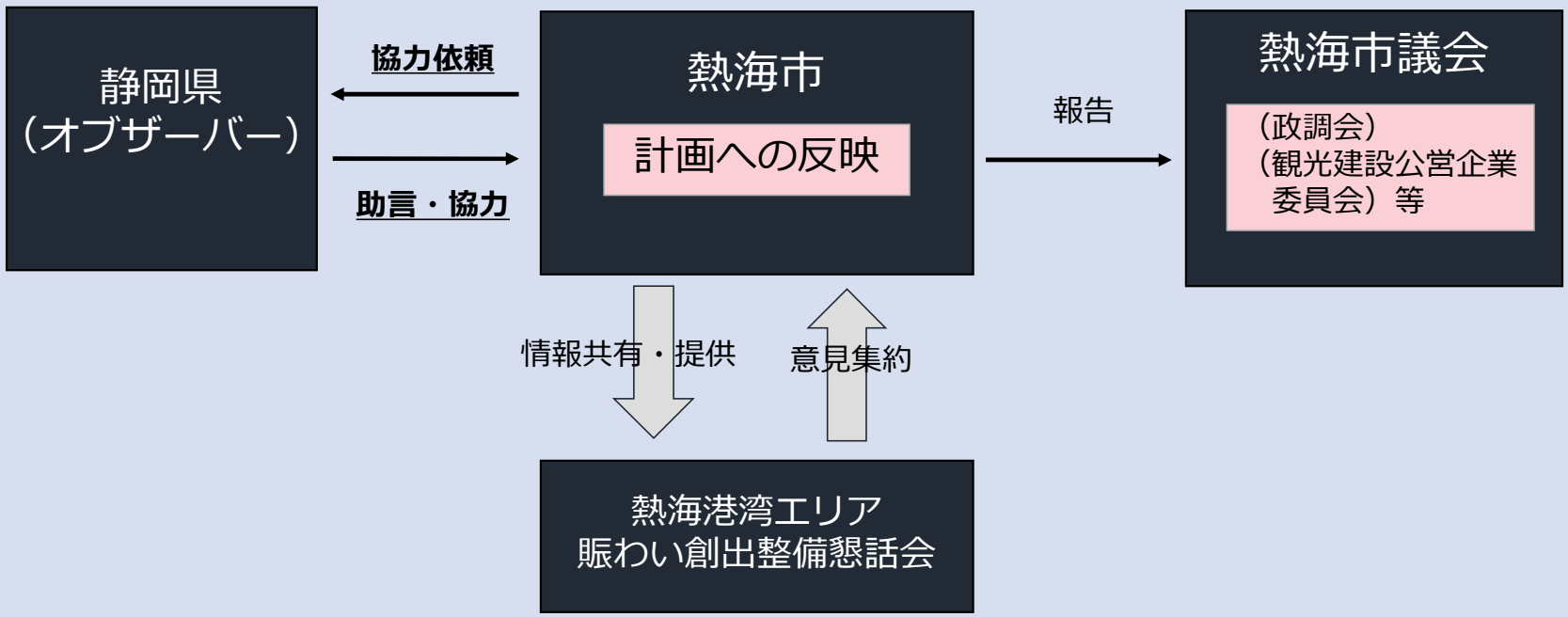
熱海港湾エリア賑わい創出整備懇話会　これまでの経緯

資料１

1. 懇話会の設置の目的

これまで検討を進めてきた熱海港湾エリアの今後の方向性や、各施設等の整備に関して御意見を伺い、具現化を図ることを目的として設置するものです。

2. 懇話会のイメージ

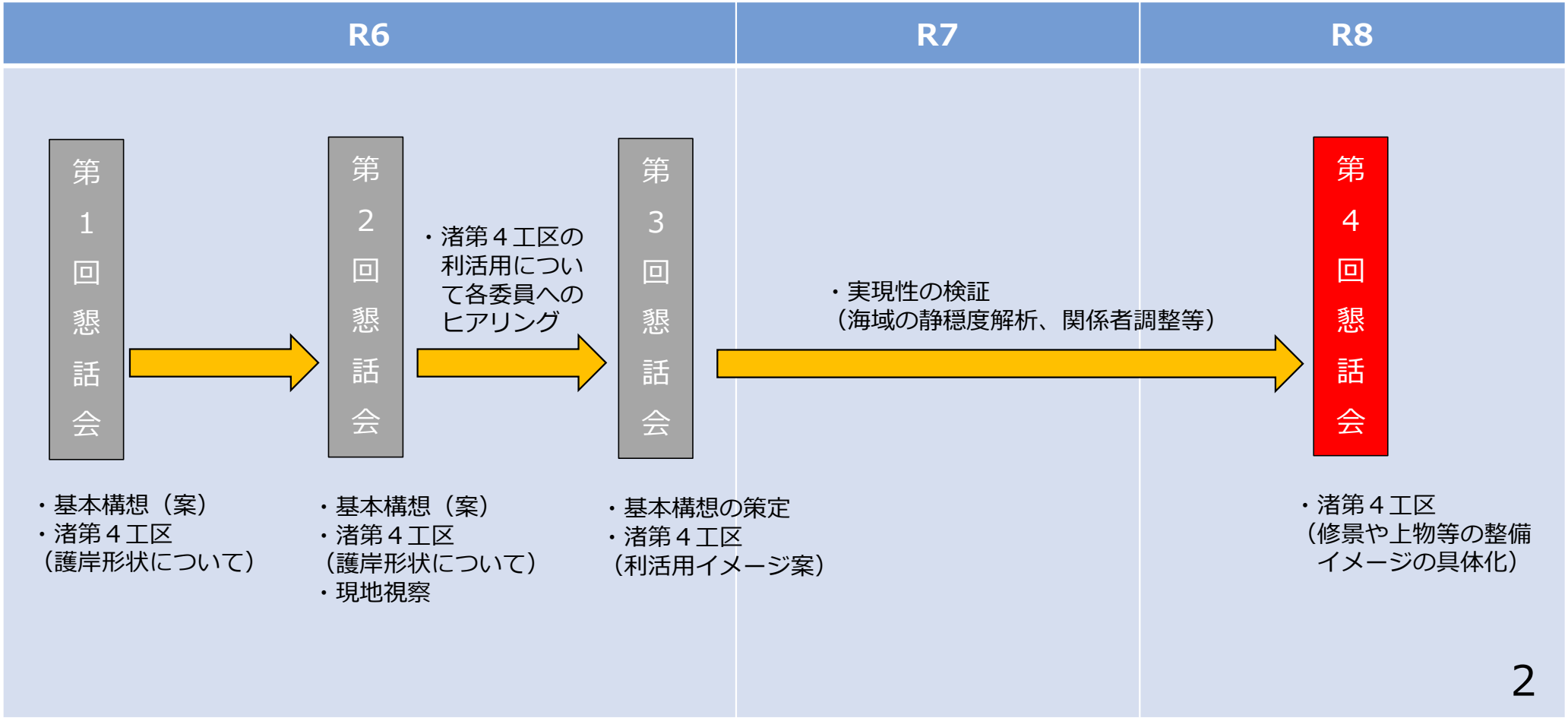


熱海港湾エリア賑わい創出整備懇話会　これまでの経緯

●第１回～第２回において、熱海港湾エリアの整備の方向性について、懇話会において再確認し、基本構想として整理するとともに、現在、埋め立てが進められている渚第４工区の護岸形状について、懇話会において意見を伺い、計画に反映した。

●第３回において、基本構想を策定するとともに、渚第４工区の利活用について、各委員へのヒアリング等を踏まえ、イメージ案を提示し、その後、実現性等について検証を行った。

●今回は、修景や上物等の整備イメージの具体化を図り、計画に反映する。



第３回　熱海港湾エリア賑わい創出整備懇話会【開催概要】

- 熱海港湾エリアの整備に関する今後の方向性や、各施設等の整備に関して御意見を伺い、具現化を図ることを目的に「熱海港湾エリア賑わい創出整備懇話会」を開催しました。
- 第3回では、渚第４工区の利活用について、12月から実施した各委員へのヒアリングを基に作成したイメージ及び今後の渚第４工区の整備スケジュール案、今後の進め方についても示し、意見交換を行いました。

【概要】

○日　時：令和7年3月25日（火）
　　14:00～15:00
○場　所：熱海市第３庁舎会議室
○出席者：委員10名（会長：石井氏）
　　静岡県11名（オブザーバー含む）
　　熱海市観光建設部長以下10名
○議題
・第２回懇話会の意見と対応
・渚第４工区の利活用に関するヒアリング
・渚第４工区整備イメージ
・渚第４工区整備スケジュール
・今後の進め方
・その他

【委員一覧】

団体名	役職・氏名
熱海商工会議所	専務理事　杉山　勝
一般社団法人　熱海市観光協会	副会長　駒嶺　洋
熱海温泉ホテル旅館協同組合	専務理事　加藤 光良
大熱海漁業協同組合	代表理事組合長　遠藤　哲也
町内会長連合会	会長　石井　倭雄
株式会社スパ・マリーナ熱海	ﾊｰﾊﾞｰﾏｽﾀｰ　山川　仁彦
株式会社富士急マリンリゾート	取締役社長　堀内　明広
富士急行株式会社	静岡所長　渡井　務
まちづくり審議会	会長　川口　宗敏
和田浜開発協議会	会長　島田　善一

【オブザーバー】

静岡県東部地域局	伊豆観光局長　市川 顯
静岡県熱海土木事務所	次長兼企画検査課長　山田　育広

【開催状況】

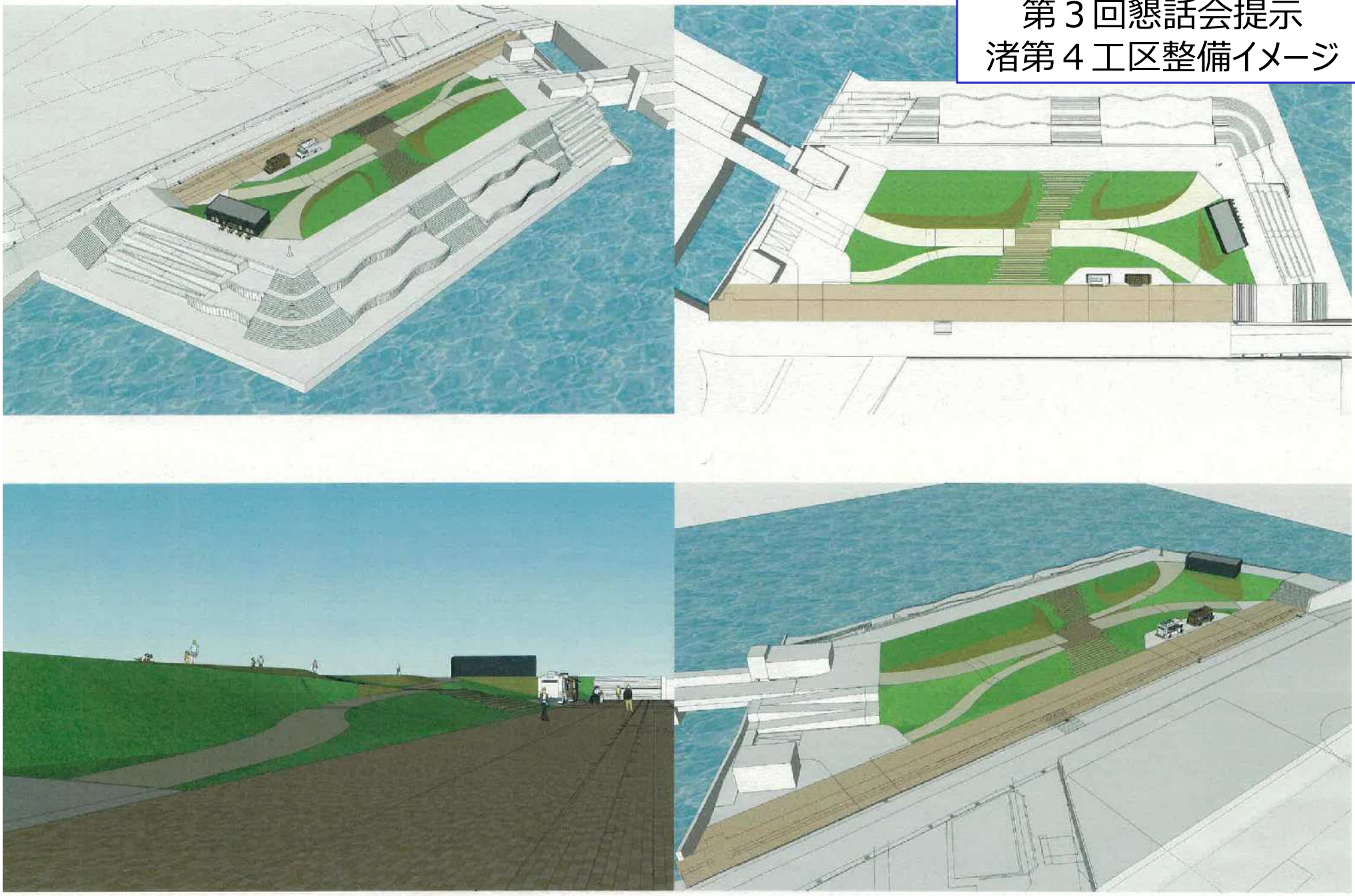


【主な意見等】

◆渚第４工区整備イメージ
・イベント広場は道路の両脇に出店できるようなイメージが良い
・斜面ではイベント広場として使い勝手が悪い
・第１工区からの連続性として、歩道沿いなどに、植樹・植栽があると良い
・海の玄関口として、スーパーヨット係留を前提とした建屋等の付帯施設が必要
・海面利用については公共交通としての航路の安全性などの確保が必要
◆今後の進め方
・案で示されたとおり「旅客ターミナル周辺～観光施設用地周辺」を対象エリアとしたマスタープランの検討を進めてもらいたい
・給油施設についても、マスタープランに位置付けてもらいたい
◆その他
・旅客ターミナルの建て替え位置については、マスタープラン検討との調整を図りながら決めてもらいたい

第３回　熱海港湾エリア賑わい創出整備懇話会意見と対応

第３回懇話会提示
渚第４工区整備イメージ



第３回　熱海港湾エリア賑わい創出整備懇話会意見と対応

議題	意見	対応方針
渚第４工区整備イメージについて	イベント広場は道路の両脇に出店できるようなイメージが良い	今回懇話会にて陸域の整備イメージを提示する・・・【資料２】
	斜面ではイベント広場として使い勝手が悪い	
	第１工区からの連続性として、歩道沿いなどに、植樹・植栽があると良い	
	海の玄関口として、スーパーヨット係留を前提とした建屋等の付帯施設が必要	スーパーヨット停泊施設・給油施設の配置等については、海域利用者と協議し検討していきたい
	海面利用については公共交通としての航路の安全性などの確保が必要	
熱海港湾エリア賑わい創出基本構想について	案で示されたとおり「旅客ターミナル周辺～観光施設用地周辺」を対象エリアとしたマスタープランの検討を進めてもらいたい	今後、関係者と調整を図りながら、整備イメージをビジュアル化した（仮称）マスタープラン等を検討していきたい
	給油施設についても、マスタープランに位置付けてもらいたい	
	旅客ターミナルの建て替え位置については、マスタープラン検討との調整を図りながら決めてもらいたい	